

夏季休業明けの全校集会 令和3年8月30日(月)

新型コロナウイルスの感染予防のため、夏季休業を1週間延長し、今日から授業を再開しました。

夏季休業明けの全校集会は、密を避けるために校内放送で行い、生徒たちは各教室で顔を上げ真剣に話を聞きました。富樫校長は「夏休み中に、生徒に事故やけががなく嬉しく思っている。3年生は、夏休み中にオープンキャンパスに参加して進学先を決めた人もいます。9月16日からは就職試験がスタートするので、自分の良さが伝わるように面接に臨んでほしい。2年生は、まもなく3年生から生徒会や部活動のバトンを受け取り、学校の中心として頑張ってもらいたい。1年生は、前期中間考査で高校での単位修得の厳しさを感じただろう。前期期末考査も近いので、1時間1時間の授業にしっかりと取り組んでほしい。」と話しました。



【校内放送による校長訓話】

最後に、今後、実践してほしい3つの心構えとして

- 1 時間を無駄にしない
- 2 今日できることを明日に延ばさない
- 3 目の前のできることからやる

ということを話し、「このあとも、新型コロナと残暑に負けないで、自分の目標に向かって突き進んでほしい。」と激励しました。

このあと、生徒指導部の高瀬教諭が、「13日(月)まで部活動は停止すること」「遅刻や欠席をしないこと」などの諸注意をしました。

最後に、長谷川養護教諭が、新型コロナウイルスの感染予防のために、「自分で健康チェックをすること」「マスクを着用すること」「石けんで手洗いすること」「こまめに換気すること」などについて、今後も気を緩めないで実行するよう注意を喚起しました。